

第5回

JAPAN LEGAL TECHNOLOGY CONFERENCE リーガルテック展 2017

Regtech & リーガルテック



今年も企業の経営層、法務・コンプライアンス部門・知財部門、弁護士の方々を対象に、ザ・リッツ・カールトン東京にて第5回リーガルテック展を開催をいたします。

今年のメインテーマは「Regtechとリーガルテック」です。

Regtechとは、規制(Regulation)と技術(Technology)を合わせた造語で、アメリカやイギリスを中心に2015年頃より使われた始めた用語です。Regtechは、金融機関が技術を駆使して金融規制対応を刷新することを目指しており、Fintech領域の一部だと考えられています。

その他にもリーガル分野で活用される最新のリーガル・テクノロジーについても紹介をさせていただきます。

新たな出会いと発見をもたらす場所にぜひお越し頂ければ幸いです。

※通訳付

2017年

10月25日(水)

9:00~18:35 (受付開始:8:40)

18:40~ プレミアムワイン会

会場 ザ・リッツ・カールトン 東京

東京都港区赤坂9-7-1
東京ミッドタウン(グランドボールルーム)
六本木駅 都営大江戸線、東京メトロ日比谷線

対象者 弁護士、民間企業の経営層、
法務・知財・情報システム・監査部門の方

10月20日までに申し込み頂いた方、もしくは
AOS社からのご招待状をお持ちの方は
無料でご入場いただけます。
(※必ず事前登録をお願いします。)

参加費 1万円(税込) **無料**でご入場いただけます。

定員 400名

お問合わせ先 レクシスネクシス・ジャパン株式会社 セミナー担当
☎ 03-5561-3654 ✉ seminar@lexisnexis.co.jp

お申し込みはWEBサイトから

レクシス セミナー

検索

<http://www.lexis-seminar.jp/>

※ご参加にあたっては事前のお申し込みが必要です。当日受付にてお名刺を1枚頂戴します。 ※同業他社・競業する企業と判断した場合は、お申し込みをお断りする場合がございます。 ※お申し込みの際にメールに記載いただいた個人情報につきましては、主催者及び協賛・協力企業、講師からの各種案内等に使用させていただきます。 ※お申込み者が定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。予めご了承ください。 ※セミナープログラム内容は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。 ※セミナー開催日1週間前を過ぎても受講票が届かない場合には、上記までご連絡を頂けますと幸いです。

主催 AOS

LexisNexis®

後援 Catalyst

PROGRAM

1 9:05~09:50

情報漏洩インシデントにおいて
経営陣が負う責任と課題



大井 哲也 氏 TMI 総合法律事務所
パートナー 弁護士

2001年弁護士登録。TMI総合法律事務所 パートナー。クラウド、インターネット・インフラ/コンテンツ、SNS、アプリ・システム開発、アドテクノロジー、ビッグデータアナリティクス、IoT、AI、サイバー・セキュリティの各産業分野における実務を専門とし、ISMS認証機関公平性委員会委員長、社団法人クラウド利用促進機構(CUPA)法律アドバイザー、経済産業省の情報セキュリティに関するタスクフォース委員を歴任する。

2 9:50~10:45

AI for Smart People
Intelligent Legal Technology



David M Sannar 氏 合同会社日本カトリスト
マネージング・ディレクター

eディスカバリーのパイオニアであるCatalyst Repository Systems, Inc.の国際ビジネス開発ヴァイス・プレジデントを兼務し、日本法人においてはメンバーのマネジメントや営業活動も統括する。コンピュータフォレンジックとeディスカバリー業界経験は14年を超え、常にお客様の法務実務の効率化を支援している。

10:45~10:55 休憩

3 10:55~11:40

日銀・金融庁からマネーフォワードへ
Fintechの活性化に向けた取り組み



神田 潤一 氏 株式会社マネーフォワード
社長付 渉外・事業開発責任者

1994年東京大学経済学部卒業、日本銀行入行。金融市場局、システム情報局、金融機構局を経て、2017年9月より株式会社マネーフォワードに転職し、現職。この間、米イェール大学院に留学したほか、2011年から2012年まで日本生命、2015年から2017年まで金融庁に出向。

11:40~12:55 昼休憩

4 12:55~13:40

グローバル・コンプライアンスの勘所
~賄賂、カルテル対策から個人情報保護まで横断的に~



野中 高広 氏 DLA Piper Tokyo Partnership 外国法共同事業法律事務所
オブ・カウンセル 弁護士

腐敗防止(賄賂)、競争法、個人情報保護法、労働法を含む各種規制調査、各国当局への不祥事対応(米国司法省との直接交渉を含む)、社内体制構築などのコンプライアンス案件(GDPRへの各種対応を含む)、クロスボーダーの紛争解決といった業務を主なプラクティスとして扱う。東京、名古屋、高知地方裁判所を含む裁判官として約10年間、大手自動車会社にて1年間、在米国日本大使館にて2年間外交官として勤務。

5 13:40~14:25

M&Aの基礎と最新実務



伊達 隆彦 氏 西村あさひ法律事務所
パートナー 弁護士

2001年弁護士登録。西村あさひ法律事務所 パートナー。M&A・一般企業法務を専門とし、企業買収、企業統合、企業組織・事業再編、買収防衛などのクロスボーダー案件を含むM&A取引から、コーポレートガバナンス、各種商取引・契約、人事労務等の企業法務全般まで様々な分野を幅広く手がける。

14:25~14:35 休憩

6 14:35~15:35

米国市場における最新トレンドの仮想データ
ルームとファイル共有技術によるM&Aの効率化



Propel(プロペル)社
Founder and CEO
Matt Berry 氏 (写真左)

グローバルソフトウェア企業として2016年に設立。リーガルやビジネス情報のコラボレーションやシェアを効率化するソフトウェアを開発。米国トップ200の弁護士事務所やグローバルリーガルサービスプロバイダー向けのデータ管理、ワークフローオートメーションやデータ分析において15年以上の実績を持つ。

President - Product

Greg Anderson 氏 (写真右)

7 15:35~16:05

弁護士マッチングシステムのご紹介



Dawn Lee 氏 LegalTech Inc.
マーケティング・ビジネスディレクター

McGill Universityで情報システムと国際ビジネスを学ぶ。IT業界で働く実績のある経験豊富なビジネス開発マネージャー。弁護士オンライン・プラットフォームのプロジェクト&マーケティング・マネージャー、法律相談のオンラインプラットフォームオンライン成長ハッキング通信サービスを開始し、複数の電子商取引ソリューション統合プロジェクトを率いた。

16:05~16:15 休憩

8 16:15~17:00

規制改革の再考(仮題)



松尾 元信 氏 金融庁
総務企画局参事官 (信用担当)

1987年大蔵省(現財務省)入省。広島国税局徳山税務署長、国際金融局為替資金課課長補佐、主計局総務課課長補佐などを経て、主計局主計官補佐。その後、内閣法制局参事官、主計局主計企画官、同地方財政担当主計官、国際局為替市場課長を歴任。金融庁総務企画局企画課長を経て、2016年6月より現職。

9 17:00~17:45

新しいFintechかLegaltechか?
Regtechによる金融規制対応



佐々木 隆仁 氏 AOS リーガルテック株式会社
代表取締役社長

1989年早稲田大学理工学部卒業後、大手コンピューターメーカーに入社し、OSの開発に従事した後、1995年に独立。AOSテクノロジー社を立ち上げ、リーガル・テクノロジーを中心とした事業を推進。2001年日経サービス優秀賞受賞。2012年にAOSリーガルテック株式会社を設立し、代表取締役に就任。2015年に第10回ニッポン新事業創出大賞アントレプレナー部門で最優秀賞受賞、経済産業大臣賞受賞。

17:45~17:50 休憩

10 17:50~18:35

世界と日本 新たな繁栄を求めて



大前 研一 氏 株式会社ビジネス・ブレイクスルー 代表取締役社長
ビジネス・ブレイクスルー 大学 学長

1943年福岡県生まれ。早稲田大学理工学部卒業後、東京工業大学大学院原子核工学科で修士号、マサチューセッツ工科大学(MIT)大学院原子核工学科で博士号を取得。日立製作所原子力開発部技師を経て、1972年に経営コンサルティング会社マッキンゼー・アンド・カンパニー・インク入社後、本社ディレクター、日本支社長、常務会メンバー、アジア太平洋地区会長を歴任し、1994年に退社。以後も世界の大企業、国家レベルのアドバイザーとして活躍するかわら、グローバルな視点と大胆な発想による活発な提言を続けている。

18:40~
プレミアムワイン会 (無料,参加自由)

今年もクリスティーズでアジア人初のワインスペシャリストとして活躍された渡辺順子さんをお招きし、プレミアムワインをご堪能頂く機会もご用意しております。今回ご披露するのは、1695年にワイン造りが始まったと言われる歴史ある「シャトー・ラフィット・ロードシルト」世界中のワイン愛好家を魅了するボルドー格付け第1級に輝くワインです。ヴィンテージは1895年。100年以上前のワインですが、1895年から1997年までシャトー内のセラーで保存され1997年ロンドンのサザビーズにて競売にかけられ、今回ニューヨークのオークションにて見事落札した最高峰のワインです。



uem Vertical

ワインスペシャリスト
渡辺順子さん

atanabe
n Wine